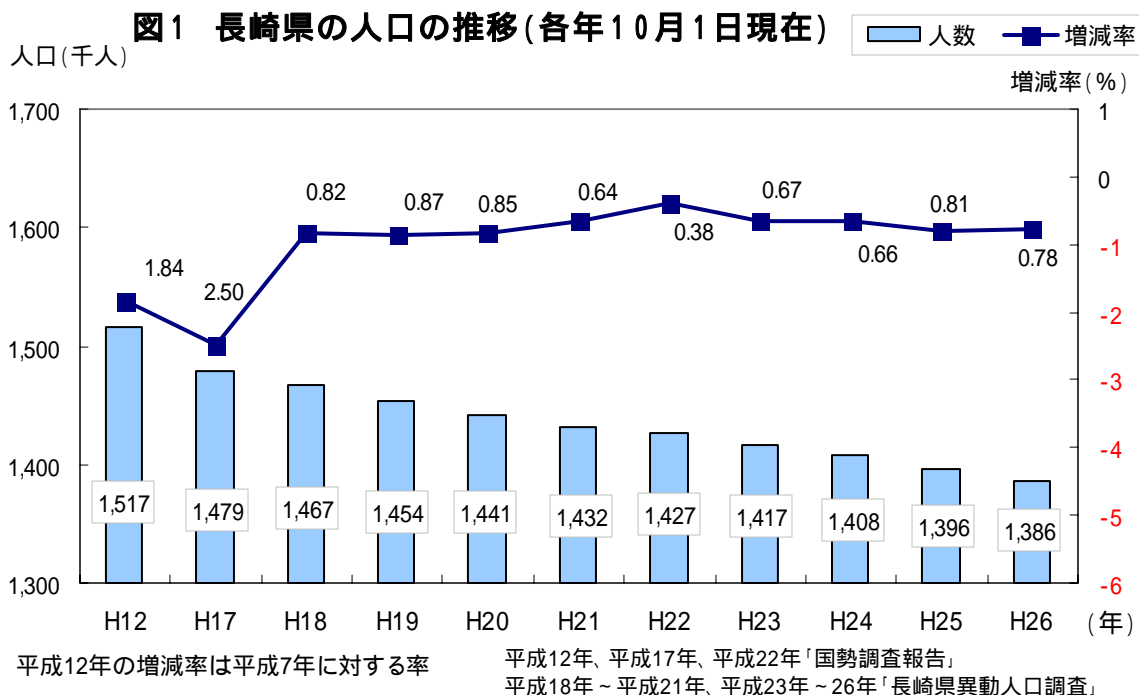


(推計人口年間集計結果)

長崎県県民生活部統計課

毎月の推計人口を算出するため実施している長崎県異動人口調査の平成26年集計結果をとりまとめました。

### 1 長崎県の人口の推移



### 2 長崎県の人口

平成27年1月1日現在の長崎県の人口は1,383,877人(男646,403人、女737,474人)で、平成26年の1年間で、人口増減数は11,227人減(増減率 0.80%)となっており、その内訳をみると、自然増減数が5,696人減(増減率 0.41%)、社会増減数が5,531人減(増減率 0.40%)となっている。

### 3 地域別人口

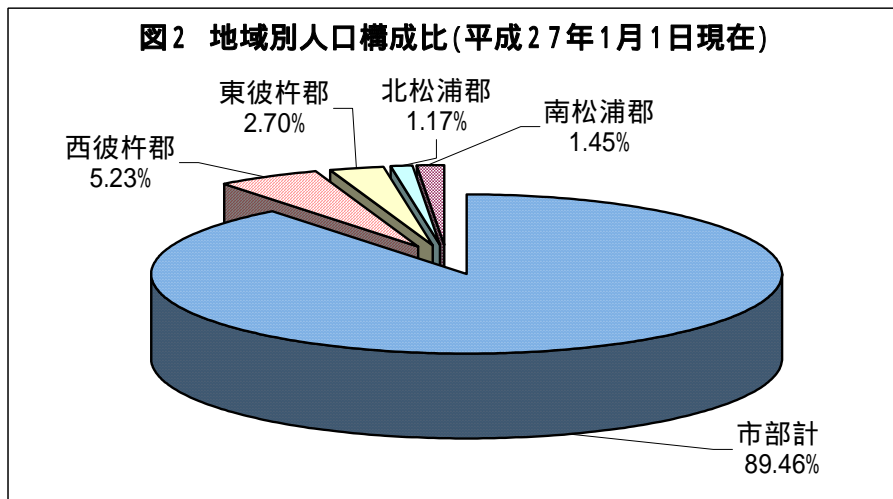


表1 地域別人口

平成27年1月1日現在

(単位:人、%)

	市 部	郡 部	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡	南松浦郡	県 計
人 口	1,237,974	145,903	72,319	37,319	16,209	20,056	1,383,877
構 成 比	89.46	10.54	5.23	2.70	1.17	1.45	100
人 口 増 減	10,302	925	118	411	72	468	11,227
人 口 増 減 率	0.83	0.63	0.16	1.09	0.45	2.28	0.80
社 会 増 減	4,804	727	337	242	88	236	5,531
社 会 増 減 率	0.38	0.50	0.47	0.64	0.55	1.15	0.40
自 然 増 減	5,498	198	219	169	16	232	5,696
自 然 増 減 率	0.44	0.13	0.30	0.45	0.10	1.13	0.41

平成27年1月1日現在の県人口を市部・郡部別にみると、市部人口は1,237,974人(男577,741人、女660,233人)で、郡部人口は145,903人(男68,662人、女77,241人)である。

これを構成比で見ると、市部は県全体の89.46%、郡部は10.54%で、郡部の内訳は、西彼杵郡5.23%、東彼杵郡2.70%、南松浦郡1.45%、北松浦郡1.17%の順となっている。

また、この1年間の増減は、市部は10,302人減(増減率0.83%)、郡部は925人減(増減率0.63%)となっている。(表1、図2参照)

#### 4 市町別人口

平成27年1月1日現在の市町別の人口は、長崎市433,197人(県全体の31.30%、以下同じ)が最も多く、以下佐世保市254,522人(18.39%)、諫早市138,460人(10.01%)、大村市92,559人(6.69%)と続いている。年間の増減については、大村市347人(増減率0.38%、以下同)、佐々町131人(0.97%)、長与町7人(0.02%)の1市2町で増加した。

一方、最も減少数が大きかったのは長崎市2,742人(0.63%)で、以下佐世保市1,965人(0.77%)、南島原市806人(1.68%)、雲仙市792人(1.75%)、五島市762人(1.98%)と続き、12市6町で減少している。(表2参照)

また、減少した市町の中でも減少率が高かったのは、新上五島町(2.28%)で、以下東彼杵町(2.27%)、小値賀町(2.23%)、対馬市(2.16%)、平戸市(2.00%)の順となっている。(図3参照)

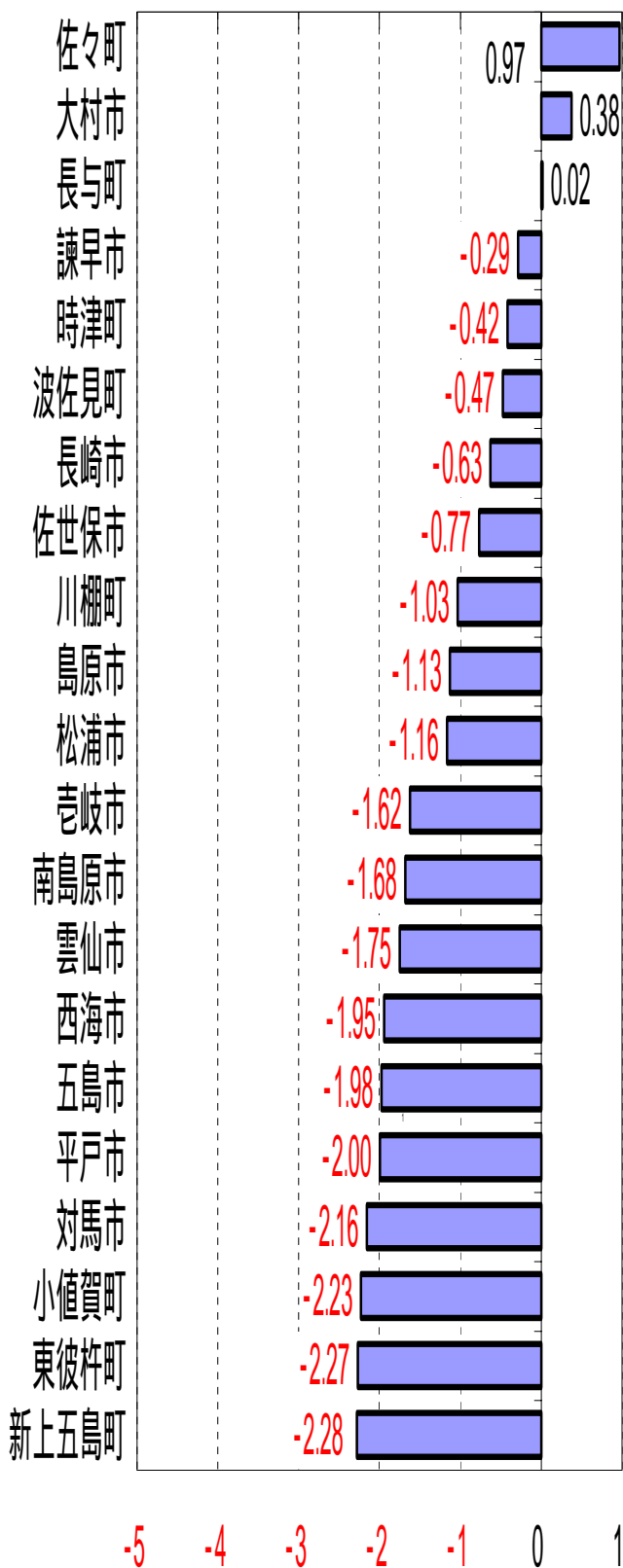
表2 前年からの人口増減数

(単位:人)

増加(3市町)		減少(18市町中上位10市町)	
大 村 市	347	長 崎 市	2,742
佐 々 町	131	佐 世 保 市	1,965
長 与 町	7	南 島 原 市	806
		雲 仙 市	792
		五 島 市	762
		対 馬 市	696
		平 戸 市	656
		西 海 市	578
		島 原 市	524
		新上五島町	468
長崎県計		11,227	

### 図3 市町別人口増減率

(単位:%)



### 5 自然動態

平成26年の県全体の自然増減数(出生数と死亡数の差)は、出生が11,418人、死亡が17,114人で、死亡数が出生数を上回ったため、5,696人の減少となった。

平成25年(出生11,582人、死亡17,261人)と比較すると、出生数は164人減少し、死亡数は147人減少しているため、昨年の自然増減数(5,679人)と比べ、17人減少数が大きくなった。また、自然増減率は0.41%で前年(0.40%)に比べ0.01ポイント減少率が大きくなった。

市町別の自然増減数は、長与町(118人)、時津町(101人)、大村市(62人)、佐々町(21人)の1市3町で増加し、長崎市(1,698人)、佐世保市(779人)、南島原市(432人)、五島市(399人)、平戸市(353人)などの12市5町で減少している。(表3参照)

表3 前年からの自然増減数

(単位:人)

増加(4市町)		減少(17市町中上位10市町)	
長与町	118	長崎市	1,698
時津町	101	佐世保市	779
大村市	62	南島原市	432
佐々町	21	五島市	399
		平戸市	353
		雲仙市	352
		諫早市	298
		西海市	296
		島原市	263
		壱岐市	253
長崎県計		5,696	

この1年間の出生・死亡数を月別に見ると、出生数は1月(1,071人)が一番多く、2月(812人)が最も少なくなっている。死亡数は1月(1,802人)が最も多く、最も少ないのは8月(1,261人)となっている。(表4、図4参照)

表4 平成26年月別の出生数と死亡数の推移 (単位:人)

月	出生数	死亡数	自然増減数
1月	1,071	1,802	-731
2月	812	1,410	-598
3月	954	1,526	-572
4月	920	1,427	-507
5月	901	1,356	-455
6月	918	1,273	-355
7月	988	1,341	-353
8月	964	1,261	-297
9月	1,035	1,410	-375
10月	1,070	1,367	-297
11月	877	1,376	-499
12月	908	1,565	-657

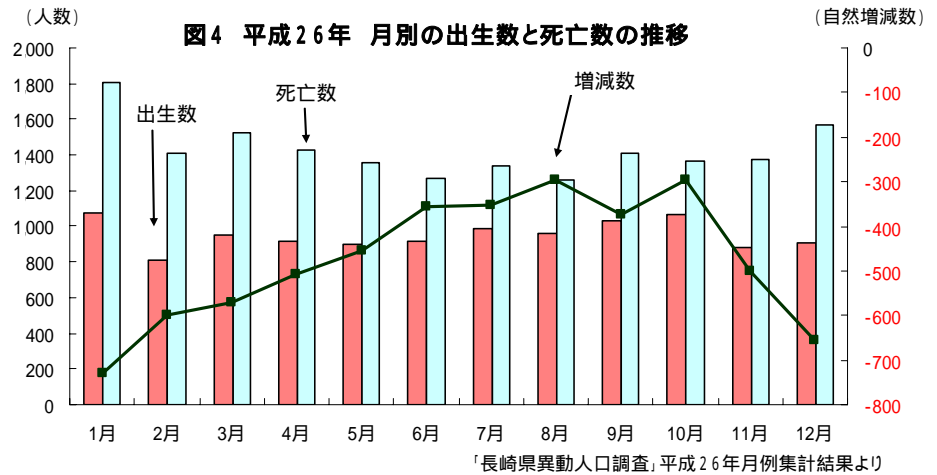
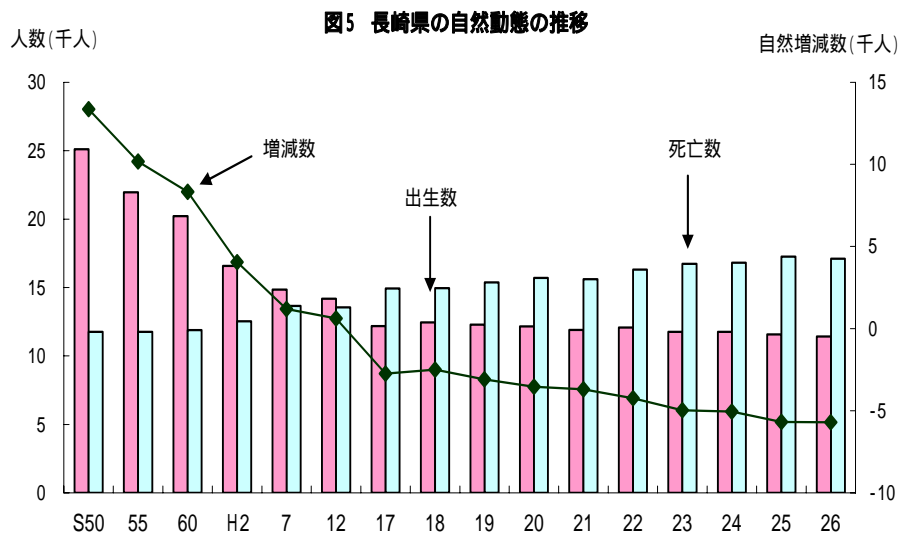


表5 長崎県の出生数・死亡数の推移 (単位:人)

年	出生数	死亡数	自然増加数
S50	25,121	11,755	13,366
55	21,954	11,768	10,186
60	20,217	11,887	8,330
H2	16,590	12,543	4,047
7	14,854	13,653	1,201
12	14,182	13,556	626
17	12,188	14,936	-2,748
18	12,444	14,949	-2,505
19	12,274	15,366	-3,092
20	12,152	15,701	-3,549
21	11,898	15,599	-3,701
22	12,067	16,311	-4,244
23	11,772	16,732	-4,960
24	11,757	16,810	-5,053
25	11,582	17,261	-5,679
26	11,418	17,114	-5,696



また、昭和50年からの出生・死亡数の推移を見ると、緩やかではあるが、出生数は減少、死亡数は増加の傾向にある。なお、平成14年に初めて死亡数が出生数を上回って以来、自然増減数はマイナスの数値になっている。(表5、図5参照)

1：図5については、昭和50年までは異動人口年計のデータがないため、厚生労働省(当時厚生省)「人口動態統計」より算出、昭和55年以降は長崎県異動人口調査年計より算出。

## 6 社会動態

平成26年の社会増減数は、転入が49,364人、転出が54,895人で、5,531人の転出超過となった。(転入、転出はそれぞれ県内異動を含む)

平成25年(転入49,693人、転出55,279人)と比較すると、転入数は329人減少し、転出数は384人減少しているため、昨年の転出超過数(5,586人)より55人転出超過数が少なくなった。また、社会増減率は0.40%で、前年(0.40%)と同率であった。

市町別の社会増減数は、大村市(285人)、佐々町(110人)の1市1町で増加し、佐世保市(1,186人)、長崎市(1,044人)、対馬市(444人)、雲仙市(440人)、南島原町(374人)など12市7町で減少した。(表6参照)

表6 前年からの社会増減数

(単位:人)

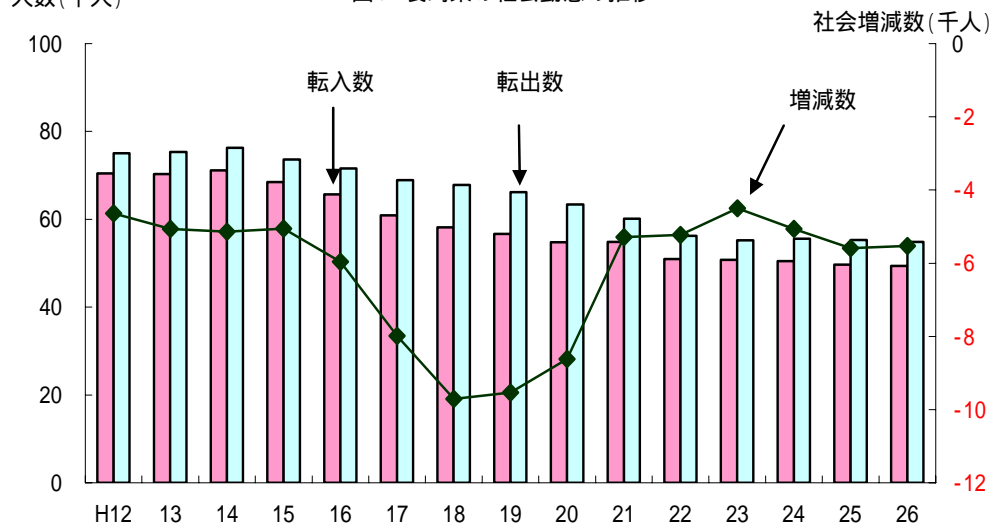
増加(2市町)		減少(19市町中上位10市町)	
大村市	285	佐世保市	1,186
佐々町	110	長崎市	1,044
		対馬市	444
		雲仙市	440
		南島原市	374
		五島市	363
		平戸市	303
		西海市	282
		島原市	261
		新上五島町	236
長崎県計		5,531	

表7 長崎県の転入数・転出数の推移 (単位:人)

年	転入数	転出数	社会増減数
H12	70,451	75,085	-4,634
13	70,315	75,377	-5,062
14	71,163	76,298	-5,135
15	68,526	73,582	-5,056
16	65,651	71,608	-5,957
17	60,943	68,932	-7,989
18	58,149	67,860	-9,711
19	56,636	66,172	-9,536
20	54,770	63,383	-8,613
21	54,853	60,139	-5,286
22	50,982	56,211	-5,229
23	50,753	55,248	-4,495
24	50,498	55,556	-5,058
25	49,693	55,279	-5,586
26	49,364	54,895	-5,531

人数(千人)

図6 長崎県の社会動態の推移



平成12年からの転入数・転出数の推移を見ると、常に転出数が転入数を上回り、社会増減数がマイナスの数値になっている。また、緩やかではあるが、転入数・転出数ともに減少の傾向にある。(表7、図6参照)

表8 1年間の県外転入・転出者数

(単位:人)

都道府県	転入	転出	転出超過人数	都道府県	転入	転出	転出超過人数
北海道	185	187	2	京都府	404	432	28
青森	48	72	24	大阪府	940	1,140	200
岩手	31	40	9	兵庫県	699	723	24
宮城	74	108	34	奈良	78	104	26
秋田	16	9	7	和歌山	52	80	28
山形	23	43	20	鳥取	59	47	12
福島	64	93	29	島根	81	71	10
茨城	116	187	71	岡山	222	231	9
栃木	68	89	21	広島	695	842	147
群馬	76	122	46	山口	501	574	73
埼玉	443	538	95	徳島	50	67	17
千葉	522	757	235	香川	145	127	18
東京都	1,648	2,619	971	愛媛	113	109	4
神奈川県	1,292	1,634	342	高知	45	51	6
新潟	45	68	23	福岡	6,603	9,210	2,607
富山	40	34	6	佐賀	1,808	2,078	270
石川	50	47	3	熊本	1,417	1,667	250
福井	39	28	11	大分	793	858	65
山梨	17	40	23	宮崎	487	518	31
長野	71	86	15	鹿児島	1,106	1,013	93
岐阜	91	94	3	沖縄	663	688	25
静岡県	177	259	82	不	2,970	2,016	954
愛知県	968	1,363	395	明	581	731	150
三重	158	208	50	合	26,891	32,256	5,365
滋賀	117	154	37	計			

## 7 県外異動

県外との異動状況は転入 26,891 人(前年 27,084 人)、転出 32,256 人(前年 32,658 人)で、5,365 人(前年 5,574 人)の転出超過となった。

本県への転入数が最も多かったのは福岡県(6,603 人)で、次に佐賀県(1,808 人)、東京都(1,648 人)の順となっている。また、転出数が最も多かったのは福岡県(9,210 人)、次に東京都(2,619 人)、佐賀県(2,078 人)の順となっている。

なお、外国からの転入(2,970 人)、転出(2,016 人)も昨年(転入 2,921 人、転出 1,945 人)と同様に高い割合を占めている。(表 8、表 9 参照)

表 9 県外からの転入・転出者数

(単位:人)

転入(上位10都道府県)		転出(上位10都道府県)	
福岡	6,603	福岡	9,210
佐賀	1,808	東京	2,619
東京	1,648	佐賀	2,078
熊本	1,417	熊本	1,667
神奈川	1,292	神奈川	1,634
鹿児島	1,106	愛知	1,363
愛知	968	大阪	1,140
大阪	940	鹿児島	1,013
大分	793	大分	858
兵庫	699	広島	842
長崎県計(転出超過数)		5,365	

図 7 市町別県内転出入超過数

(単位:人)

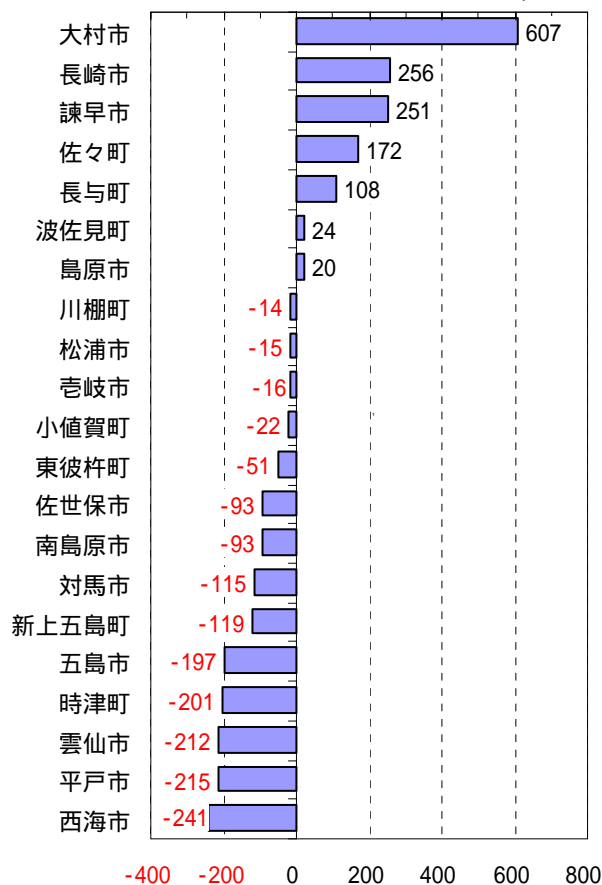
## 8 県内異動

県内の異動状況は転入 22,473 人(前年 22,609 人)、転出 22,639 人(前年 22,621 人)で、166 人の転出超過となった。( 2 )

市町別で見ると、転入超過数が最も多かったのは大村市(607 人)で次に長崎市(256 人)、諫早市(251 人)、佐々町(172 人)、長与町(108 人)と続き、4 市 3 町が転入超過となっている。

一方、転出超過数が最も多かったのは西海市( 241 人)で、次に平戸市( 215 人)、雲仙市( 212 人)、時津町( 201 人)、五島市( 197 人)の順で 9 市 5 町において転出超過となった。( 図 7 参照)

2 : 異動人口調査における社会動態で県内の転入、転出については同数になるべきではあるが、毎月 1 日現在で算出しており、転出後、転入未届の場合等があるため、同数とならない場合がある。



## 9 年齢別異動

平成26年の年齢5歳階級別異動を見ると、県内異動の最多階級は転入が25～29歳の3,389人(全体の15.3%、以下同じ)で、転出も25～29歳の3,390人(15.2%)となっており、以下、転入転出とも30～34歳の転入2,803人(12.6%)、転出2,810人(12.6%)、20～24歳の転入2,705人(12.2%)、転出2,692人(12.0%)と続いている。(表10参照)

県外異動の最多階級は、転入転出とも20～24歳の3,922人(16.3%)、転出6,301人(21.1%)となっており、以下転入は25～29歳の3,834人(16.0%)、30～34歳の2,913人(12.1%)と続き、転出は25～29歳の4,162人(14.0%)、15～19歳の3,937人(13.2%)と続いている。(表11参照)

表10 年齢別の県内転入・転出状況

(単位:人、%)

年齢	転入		転出	
	人数	率	人数	率
0～4歳	2,007	9.0	2,038	9.1
5～9歳	1,025	4.6	1,027	4.6
10～14歳	632	2.8	641	2.9
15～19歳	1,436	6.5	1,449	6.5
20～24歳	2,705	12.2	2,692	12.0
25～29歳	3,389	15.3	3,390	15.2
30～34歳	2,803	12.6	2,810	12.6
35～39歳	2,043	9.2	2,059	9.2
40～44歳	1,591	7.2	1,604	7.2
45～49歳	1,158	5.2	1,176	5.3
50～54歳	913	4.1	905	4.0
55～59歳	728	3.3	734	3.3
60～64歳	517	2.3	540	2.4
65～69歳	278	1.3	291	1.3
70～74歳	175	0.8	184	0.8
75～79歳	184	0.8	190	0.8
80～84歳	233	1.0	234	1.0
85～89歳	210	0.9	219	1.0
90～94歳	141	0.6	139	0.6
95～99歳	35	0.2	35	0.2
100歳以上	7	0.032	6	0.027
年齢不詳	-	-	1	0.004
計	22,210		22,364	

表11 年齢別の県外転入・転出状況

(単位:人、%)

年齢	転入		転出	
	人数	率	人数	率
0～4歳	1,728	7.2	1,816	6.1
5～9歳	1,024	4.3	1,125	3.8
10～14歳	596	2.5	684	2.3
15～19歳	1,617	6.7	3,937	13.2
20～24歳	3,922	16.3	6,301	21.1
25～29歳	3,834	16.0	4,162	14.0
30～34歳	2,913	12.1	2,938	9.9
35～39歳	2,092	8.7	2,204	7.4
40～44歳	1,650	6.9	1,793	6.0
45～49歳	1,109	4.6	1,233	4.1
50～54歳	917	3.8	961	3.2
55～59歳	818	3.4	741	2.5
60～64歳	746	3.1	497	1.7
65～69歳	436	1.8	339	1.1
70～74歳	192	0.8	261	0.9
75～79歳	124	0.5	228	0.8
80～84歳	142	0.6	260	0.9
85～89歳	84	0.4	201	0.7
90～94歳	48	0.2	90	0.3
95～99歳	5	0.021	21	0.070
100歳以上	-	-	-	-
年齢不詳	-	-	-	-
計	23,997		29,792	

また、県内の異動状況については、各年齢階級の転入数と転出数がほぼ同じになるが(2)、県外の異動状況については、転出超過数が15～19歳(2,320人)、20～24歳(2,379人)と、転出数が転入数を大幅に上回り、60～64歳(249人)、65～69歳(97人)、55～59歳(77人)では転入数が上回った。(図8、図9参照)

図8 年齢別の県内転入・転出状況

(単位:人)

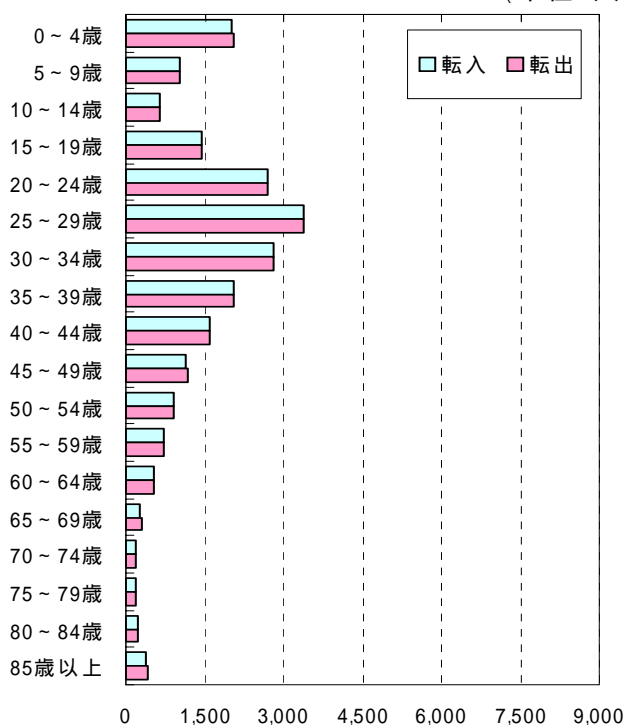
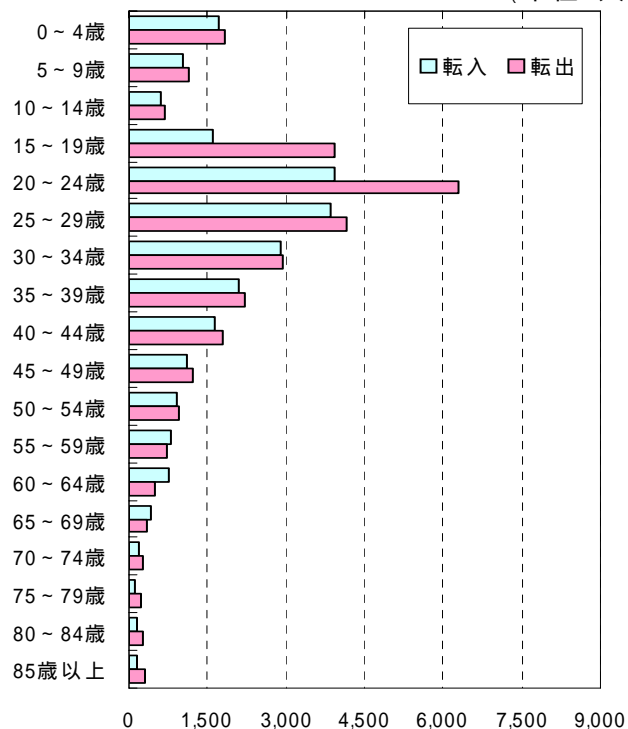


図9 年齢別の県外転入・転出状況

(単位:人)



## 10 世帯

平成27年1月1日現在の長崎県の世帯は567,540世帯で、この1年間に1,603世帯増加した。

市町別でみると最も増加したのは、長崎市(874世帯)で、次いで大村市(495世帯)、諫早市(389世帯)などの5市4町で増加し、五島市(154世帯)、新上五島町(132世帯)、西海市(108世帯)などの8市4町で減少している。(表12参照)

表12 1年間の世帯増減数

(単位:世帯)

増加(9市町)		減少(12市町)	
長崎市	874	五島市	154
大村市	495	新上五島町	132
諫早市	389	西海市	108
佐世保市	239	壱岐市	91
時津町	126	平戸市	89
長与町	104	雲仙市	70
佐々町	100	対馬市	62
南島原市	62	川棚町	41
波佐見町	56	松浦市	40
		小値賀町	23
		島原市	18
		東彼杵町	14
長崎県計 1,603			

また、人口は減少しているにもかかわらず世帯数は増加しているため、県全体の1世帯当たりの世帯人員は2.44人で、前年(2.47人)より0.03人減少している。

市町別1世帯当たりの世帯人員が最も多かったのは東彼杵町(3.09人)で、最も少なかったのは小値賀町の(2.11人)である。(表13、表14参照)

表13 1世帯あたりの世帯人員

(単位:人)

多数(上位5市町)		少数(上位5市町)	
東彼杵町	3.09	小値賀町	2.11
波佐見町	3.04	五島市	2.11
川棚町	2.76	新上五島町	2.22
雲仙市	2.73	長崎市	2.26
佐々町	2.71	対馬市	2.35
長崎県平均 2.44			



表14 長崎県異動人口

市町名	推計 総人口 H26.1.1	社会動態										自	
		転入			転出			社会増減		社会増減率		出生	死亡
		県内	県外	転入計	県内	県外	転出計	増	減	順位	増減率		
県計	1,395,104	22,473	26,891	49,364	22,639	32,256	54,895	5,531		0.40		11,418	17,114
市部計	1,248,276	18,344	24,535	42,879	18,407	29,276	47,683	4,804		0.38		10,077	15,575
郡部計	146,828	4,129	2,356	6,485	4,232	2,980	7,212	727		0.50		1,341	1,539
長崎市	435,939	5,471	8,500	13,971	5,215	9,800	15,015	1,044	20	0.24	4	3,289	4,987
佐世保市	256,487	3,322	6,389	9,711	3,415	7,482	10,897	1,186	21	0.46	8	2,282	3,061
島原市	46,343	781	619	1,400	761	900	1,661	261	13	0.56	9	384	647
諫早市	138,857	2,753	2,709	5,462	2,502	3,059	5,561	99	7	0.07	3	1,189	1,487
大村市	92,212	2,173	2,115	4,288	1,566	2,437	4,003	285	1	0.31	2	922	860
平戸市	32,868	420	454	874	635	542	1,177	303	15	0.92	15	225	578
松浦市	23,954	326	393	719	341	472	813	94	5	0.39	7	190	375
対馬市	32,277	445	789	1,234	560	1,118	1,678	444	19	1.38	21	234	486
壱岐市	27,867	290	419	709	306	602	908	199	10	0.71	11	221	474
五島市	38,557	553	611	1,164	750	777	1,527	363	16	0.94	16	250	649
西海市	29,704	490	399	889	731	440	1,171	282	14	0.95	17	202	498
雲仙市	45,262	733	644	1,377	945	872	1,817	440	18	0.97	18	343	695
南島原市	47,949	587	494	1,081	680	775	1,455	374	17	0.78	13	346	778
西彼杵郡	72,437	2,470	1,462	3,932	2,563	1,706	4,269	337		0.47		796	577
長与町	42,331	1,485	706	2,191	1,377	925	2,302	111	9	0.26	5	454	336
時津町	30,106	985	756	1,741	1,186	781	1,967	226	11	0.75	12	342	241
東彼杵郡	37,730	781	444	1,225	822	645	1,467	242		0.64		275	444
東彼杵町	8,515	168	74	242	219	128	347	105	8	1.23	20	41	129
川棚町	14,218	343	151	494	357	233	590	96	6	0.68	10	111	162
波佐見町	14,997	270	219	489	246	284	530	41	4	0.27	6	123	153
北松浦郡	16,137	574	211	785	424	273	697	88		0.55		169	185
小値賀町	2,644	42	41	83	64	41	105	22	3	0.83	14	16	53
佐々町	13,493	532	170	702	360	232	592	110	2	0.82	1	153	132
南松浦郡	20,524	304	239	543	423	356	779	236		1.15		101	333
新上五島町	20,524	304	239	543	423	356	779	236	12	1.15	19	101	333

(注)

1. 上記データは長崎県異動人口調査平成26年1月1日現在から平成27年1月1日現在の集計結果を比較し、年間の増減数を表したものである。

異動人口推計 = 国勢調査 + 住民基本台帳 (転入、転出、出生、死亡)

# 調査結果報告

(単位:人、%)

然 動 態				人 口		人 口		推 計 総人口 H27.1.1	対県総 人口比 (%)	人 口 密 度 (人/km2)	H27.1.1 現 在 世 帯 数	世 帯 あたり 人 員	市町名
自 然 増 減	順 位	自 然 増 減 率	順 位	増 減	順 位	増 減 率	順 位						
5,696		0.41		11,227		0.80		<b>1,383,877</b>	100.00	334.9	567,540	2.44	県 計
5,498		0.44		10,302		0.83		<b>1,237,974</b>	89.46	339.8	512,232	2.42	市 部 計
198		0.13		925		0.63		<b>145,903</b>	10.54	298.3	55,308	2.64	郡 部 計
1,698	21	0.39	9	2,742	21	0.63	7	<b>433,197</b>	31.30	1,067.5	191,715	2.26	長 崎 市
779	20	0.30	7	1,965	20	0.77	8	<b>254,522</b>	18.39	597.4	105,820	2.41	佐 世 保 市
263	13	0.57	10	524	13	1.13	10	<b>45,819</b>	3.31	552.2	17,464	2.62	島 原 市
298	15	0.21	6	397	10	0.29	4	<b>138,460</b>	10.01	405.1	52,347	2.65	諫 早 市
62	3	0.07	4	347	1	0.38	2	<b>92,559</b>	6.69	730.8	36,231	2.55	大 村 市
353	17	1.07	19	656	15	2.00	17	<b>32,212</b>	2.33	137.0	12,668	2.54	平 戸 市
185	9	0.77	11	279	9	1.16	11	<b>23,675</b>	1.71	181.2	9,045	2.62	松 浦 市
252	11	0.78	13	696	16	2.16	18	<b>31,581</b>	2.28	44.6	13,436	2.35	対 馬 市
253	12	0.91	15	452	11	1.62	12	<b>27,415</b>	1.98	196.6	10,294	2.66	壱 岐 市
399	18	1.03	18	762	17	1.98	16	<b>37,795</b>	2.73	90.0	17,947	2.11	五 島 市
296	14	1.00	16	578	14	1.95	15	<b>29,126</b>	2.10	120.6	11,504	2.53	西 海 市
352	16	0.78	12	792	18	1.75	14	<b>44,470</b>	3.21	207.5	16,290	2.73	雲 仙 市
432	19	0.90	14	806	19	1.68	13	<b>47,143</b>	3.41	277.1	17,471	2.70	南 島 原 市
219		0.30		118		0.16		<b>72,319</b>	5.23	1,456.0	27,324	2.65	西 彼 杵 郡
118	1	0.28	2	7	3	0.02	3	<b>42,338</b>	3.06	1,473.7	16,118	2.63	長 与 町
101	2	0.34	1	125	6	0.42	5	<b>29,981</b>	2.17	1,431.8	11,206	2.68	時 津 町
169		0.45		411		1.09		<b>37,319</b>	2.70	222.6	12,699	2.94	東 彼 杵 郡
88	8	1.03	17	193	8	2.27	20	<b>8,322</b>	0.60	112.0	2,693	3.09	東 彼 杵 町
51	7	0.36	8	147	7	1.03	9	<b>14,071</b>	1.02	376.8	5,100	2.76	川 棚 町
30	5	0.20	5	71	5	0.47	6	<b>14,926</b>	1.08	266.5	4,906	3.04	波 佐 見 町
16		0.10		72		0.45		<b>16,209</b>	1.17	280.4	6,260	2.59	北 松 浦 郡
37	6	1.40	21	59	4	2.23	19	<b>2,585</b>	0.19	101.3	1,228	2.11	小 値 賀 町
21	4	0.16	3	131	2	0.97	1	<b>13,624</b>	0.98	422.2	5,032	2.71	佐 々 町
232		1.13		468		2.28		<b>20,056</b>	1.45	93.7	9,025	2.22	南 松 浦 郡
232	10	1.13	20	468	12	2.28	21	<b>20,056</b>	1.45	93.7	9,025	2.22	新 上 五 島 町

2. 人口密度を算出する際の分母は「平成26年全国都道府県市区町村別面積調」  
(国土地理院)